

# 医薬品・医療機器情報講座(旧 JAPIC 医薬情報講座)開催プログラム

医薬品・医療機器情報講座 平成 26 年度～

(JAPIC 医薬情報講座 第 30 回～第 41 回 平成 14 年度～平成 25 年度)

## ○医薬品・医療機器情報講座(令和元年度、医薬品関係)

大阪：令和元年 7 月 26 日(金) ブリーゼプラザ

東京：令和元年 7 月 30 日(月) 日本薬学会長井記念ホール

13：35～14：35 「医薬品の安全対策の取組みについて」

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

(大阪会場) 医薬品安全対策第二部

梅田ひかり 先生

(東京会場) 安全性情報・企画管理部 リスクコミュニケーション推進課

岡本麻依 先生

14：35～15：35 「製薬企業における医薬品リスク管理計画と添付文書の取組みの現状と今後」

日本製薬団体連合会

(大阪会場) 安全性委員会副委員長

市原正人 先生

(東京会場) 安全性委員会委員長

滝田 諭 先生

15：35～15：50 ( 休 憩 )

15：50～16：50 「最近のトピックスから見た製造販売後安全対策の重要性」

昭和大学薬学部 兼任講師

齋藤充生 先生

## ○医薬品・医療機器情報講座(令和元年度、医療機器関係)

東京：令和元年 7 月 30 日(火) 日本薬学会長井記念ホール

13：35～14：35 「医療機器の安全対策の取組みについて」

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

安全性情報・企画管理部 リスクコミュニケーション推進

渋井雅志 先生

14：35～15：35 「医療機器行政に係る最近の動向について」

厚生労働省

医薬・生活衛生局 医療機器審査管理課 課長補佐

飯村陽一 先生

15：35～15：50 ( 休 憩 )

15 : 50～16 : 50 「最近のトピックスから見た製造販売後安全対策の重要性」  
昭和大学薬学部 兼任講師 齋藤充生 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成 30 年度、医薬品関係）

大阪：平成 30 年 7 月 26 日（木）ブリーゼプラザ  
東京：平成 30 年 7 月 30 日（月）日本薬学会長井記念ホール

13 : 35～14 : 35 「医薬品の安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
（大阪会場）安全第一部 リスクコミュニケーション推進課 飯塚啓人 先生  
（東京会場）安全第二部 瀬戸聡子 先生

14 : 35～15 : 35 「法規制の合理化への取り組みについて」  
日本製薬団体連合会 薬制委員会 委員長 市原正人 先生

15 : 35～15 : 50 （ 休 憩 ）

15 : 50～16 : 50 「データベース・添付文書を用いた医薬品情報解析  
-国立衛研における研究事例を中心に-」  
国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部長 齋藤嘉朗 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成 30 年度、医療機器関係）

東京：平成 30 年 7 月 31 日（火）日本薬学会長井記念ホール

13 : 35～14 : 35 「医療機器の安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
安全第一部 医療機器安全課 高橋 徹 先生

14 : 35～15 : 35 「医療機器業界における不具合用語集の取り組みについて  
～不具合用語 WG における用語集の維持管理とその有効活用について～」  
一般社団法人 日本医療機器産業連合会  
不具合用語 WG 副主査 飯村陽一 先生

15 : 35～15 : 50 （ 休 憩 ）

15 : 50～16 : 50 「医療機器の生物学的安全性評価 - 化学分析の導入を中心に -」  
国立医薬品食品衛生研究所 医療機器部長 薮島由二 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成 29 年度、医薬品関係）

大阪：平成 29 年 7 月 24 日（月）ブリーゼプラザ  
東京：平成 29 年 7 月 27 日（木）日本薬学会長井記念ホール

13：35～14：35 「医薬品の安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
(大阪会場) 安全第一部 情報管理課 山口 幸恵 先生  
(東京会場) 安全第二部 三浦百合香 先生

14：35～15：35 「臨床研究法成立後の企業活動への影響について」  
日本製薬工業協会 医薬品評価委員会副委員長  
花輪 正明 先生

15：35～15：50 ( 休 憩 )

15：50～16：50 「著作権をとりまく状況と今後の動向」  
昭和大学薬学部 兼任講師 齋藤 充生 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成29年度、医療機器関係）

東京：平成29年7月28日（金）日本薬学会長井記念ホール

13：35～14：35 「医療機器の安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
安全第一部 医療機器安全課 高橋 健中 先生

14：35～15：35 「医療機器の添付文書の制度改正について」  
一般社団法人 日本医療機器産業連合会  
PMS委員会 法改正対応添付文書WG主査 後藤 誠 先生

15：35～15：50 ( 休 憩 )

15：50～16：50 「著作権をとりまく状況と今後の動向」  
昭和大学薬学部 兼任講師 齋藤 充生 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成28年度、医薬品関係）

東京：平成28年7月25日（月）日本薬学会長井記念ホール

大阪：平成28年7月29日（金）ブリーゼプラザ

13：05～13：55 「医薬品の安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
(東京会場) 安全第一部リスクコミュニケーション推進課  
医薬品・医療機器相談室長 杉浦 方紀 先生  
(大阪会場) 安全第二部調査専門員 福田 小夜子 先生

13：55～14：45 「再生医療の動向と新ルール」  
国立医薬品食品衛生研究所 鈴木 和博 先生

14 : 45～15 : 00 ( 休 憩 )

15 : 00～16 : 00 「看護師の薬との関わり」  
一般財団法人 医療情報システム開発センター  
標準化推進部 研究員 前田 直美 先生

16 : 00～17 : 00 「日薬連安全性委員会の取り組み 医療用医薬品添付文書の届出・記載要領  
の改定について」  
日本製薬団体連合会安全性委員会 副委員長 服部 洋子 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成 28 年度、医療機器関係）

東京：平成 28 年 7 月 26 日（火）日本薬学会長井記念ホール

13 : 05～13 : 55 「医療機器の安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
安全第一部医療機器安全課調査専門員 植木 光樹 先生

13 : 55～14 : 55 「医療機器の安全と QMS」  
中村 MD オフィス 薬事・QMS コンサルタント 中村 雅彦 先生

14 : 55～15 : 10 ( 休 憩 )

15 : 10～16 : 00 「看護師の医療機器との関わり」  
一般財団法人 医療情報システム開発センター  
標準化推進部 研究員 前田 直美 先生

16 : 00～17 : 00 「医療機器メーカーにおける医療安全に対する取り組み」  
一般社団法人 日本医療機器産業連合会  
PMS委員会 委員長 三田 哲也 先生

※ 平成 28 年度より、「医薬品関係」と「医療機器関係」にテーマを分けて開催すること  
といたしました。

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成 27 年度）

大阪：平成 27 年 7 月 28 日（火）ブリーゼプラザ

東京：平成 27 年 7 月 30 日（木）日本薬学会長井記念ホール

13:05～13:55 「PMDA における安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
(大阪会場) 安全第一部 リスクコミュニケーション推進課 土井 康裕 先生  
(東京会場) 安全第二部 調査役代理 岡本 里香 先生

- 13:55～14:45 「医薬品の品質確保に関する国際動向と課題」  
国立医薬品食品衛生研究所 副所長 奥田 晴宏 先生
- 15:00～16:00 「薬機法施行後の現状と今後の課題  
-医療機器製造販売後安全の観点から」  
シミック株式会社 医療機器事業本部長 有馬 毅彦 先生
- 16:00～17:00 「医薬品医療機器等法施行後の現状と今後の課題について」  
日本製薬団体連合会安全性委員会 委員長 宇田 恒信 先生

### ○医薬品・医療機器情報講座（平成 26 年度）

東京：平成 26 年 7 月 15 日（火）日本薬学会長井記念ホール  
大阪：平成 26 年 7 月 22 日（火）メルパルク大阪

- 13:05～13:55 「PMDA における安全対策の取り組みについて」  
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
（東京会場） 安全第二部 調査役 佐藤 玲子 先生  
（大阪会場） 安全第一部 安全性情報課 岡本 麻依 先生
- 13:55～14:55 「再生医療等製品の安全性確保等について」  
東北大学大学院薬学研究科 客員教授 菊地 克史 先生
- 15:10～16:00 「医療機器安全管理を法・制度から考える」  
一般社団法人 日本画像医療システム工業会  
経済部会 部会長 野口 雄司 先生
- 16:00～17:00 「これまでの改正薬事法の施行に向けた取り組みについて」  
日本製薬団体連合会安全性委員会 委員長 宇田 恒信 先生

※ 平成 26 年度より、「JAPIC 医薬情報講座」を「医薬品・医療機器情報講座」へと名称変更を行いました。

### ○第 41 回 JAPIC 医薬情報講座

2013 年 3 月 4 日（木）～5 日（金）日本薬学会長井記念ホール  
テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

3 月 4 日（木）

- 10:10～11:00 医薬品の安全対策と最近の話題  
厚生労働省医薬食品局安全対策課 俵木 登美子 先生
- 11:00～12:00 医薬品の安全対策を担う人材育成

- 名城大学薬学部 医薬品情報学研究室 後藤 伸之 先生
- 13:30～14:50 欧州連合における新たな安全性規制(新 EU CVP)について  
ーリスク管理計画を中心として学ぶものー  
日本イーライリリー株式会社 古閑 晃 先生
- 15:20～16:30 医薬品リスク管理計画(RMP)病院の立場から  
一般社団法人 日本病院薬剤師会 土屋 文人 先生
- 3月5日(金)**
- 10:00～11:00 がん薬物療法を安全に行うための薬剤師の活動  
明治薬科大学 医薬品安全管理学 遠藤 一司 先生
- 11:00～12:00 専門薬剤師の活動 HIV 感染症専門薬剤師  
独立行政法人国立循環器病研究センター 栗原 健 先生
- 13:30～14:50 重篤副作用疾患別対応マニュアル  
急性散在性脳脊髄炎(第5集)、無菌性髄膜炎(第5集) [日本神経学会]  
大森赤十字病院 中瀬 浩史 先生
- 15:10～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル  
突発性大腿骨頭壊死症(第5集) [日本整形外科学会]  
九州大学整形外科 山本 卓明 先生

## ○第40回 JAPIC 医薬情報講座

2012年3月8日(木)～9日(金) 日本薬学会長井記念ホール  
テーマ:「医療の安全対策と医薬品情報」

### 3月8日(木)

- 10:10～11:00 医薬品の安全対策と最近の話題  
厚生労働省医薬食品局安全対策課 俵木 登美子 先生
- 11:00～12:00 医薬品副作用被害の歴史と安全対策措置  
(財)日本医薬情報センター・元エーザイ株式会社 高橋 晴男 先生
- 13:30～14:50 専門薬剤師(妊婦・授乳婦)の活動  
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 林 昌洋 先生
- 15:20～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル (口腔)  
獨協医科大学医学部口腔外科学講座 今井 裕 先生

### 3月9日(金)

- 10:00～11:00 生物統計担当からみた新薬開発・承認審査  
(独)医薬品医療機器総合機構新薬審査第一部 飛田 英祐 先生

- 11:00～12:00 病院薬剤師が担う学術活動  
三重大学医学部付属病院 奥田 真弘 先生
- 13:30～14:50 小児領域の医薬品開発をめぐって  
国立成育医療研究センター病院 土田 尚 先生
- 15:10～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル（呼吸器）  
信州大学医学部内科学第一講座 久保 蕙嗣 先生

### ○第 39 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2011 年 3 月 8 日（火）～ 9 日（水）日本薬学会長井記念ホール  
テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

#### 3 月 8 日（火）

- 10:10～11:00 医薬品の安全対策と最近の話題  
厚生労働省医薬食品局安全対策課長 俵木 登美子 先生
- 11:00～12:00 製薬企業と医薬品の安全対策  
日本製薬団体連合会 常務理事 高橋 千代美 先生
- 13:30～15:00 副作用の報告と評価  
東京大学大学院 薬剤疫学講座 久保田 潔 先生
- 15:20～16:30 重篤副作用疾患別対応マニュアルから（ネフローゼ症候群）  
千葉大学大学院薬学研究院 医薬品情報学 上田 志朗 先生

#### 3 月 9 日（水）

- 10:00～11:00 医薬品医療機器総合機構における安全対策  
(独)医薬品医療機器総合機構 安全第一部 池田 三恵 先生
- 11:00～12:00 がん専門薬剤師の活動 ～レジメン管理と服薬指導で  
安心・安全な化学療法への関与～  
(独)国立病院機構三重中央医療センター薬剤科 間瀬 広樹 先生
- 13:30～14:50 薬剤イベントモニタリング  
日本薬剤師会・常務理事 栗野 信子 先生
- 15:10～16:20 重篤副作用疾患別対応マニュアル（高血糖）  
東京女子医科大学糖尿病・代謝内科 佐倉 宏 先生

### ○第 38 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2010 年 3 月 9 日（火）～ 10 日（水）日本薬学会長井記念ホール

テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

**3月9日（火）**

- 10:40～11:40 医薬品の安全対策と最近の話題  
厚生労働省医薬食品局安全対策課 佐藤 大作 先生
- 13:00～14:00 医薬品医療機器総合機構における医薬品安全対策と情報の活用  
(独) 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 長谷川 浩一 先生
- 14:00～15:00 米国大規模有害事象症例報告データベース (AERS) を活用した情報サービス  
(財) 日本医薬情報センター開発企画担当 日野村 靖
- 15:20～16:50 重篤副作用疾患別対応マニュアル (甲状腺機能低下症/甲状腺中毒症)  
獨協医科大学病院内分泌代謝内科 教授 笠井 貴久男 先生

**3月10日（水）**

- 10:00～11:00 感染症と新型インフルエンザ、ワクチン  
国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター  
第三室長 板村 繁之 先生
- 11:00～12:00 感染症専門薬剤師として  
NTT 東日本関東病院薬剤部 田中 昌代 先生
- 13:00～14:30 重篤副作用疾患別対応マニュアル (網膜・視路障害/緑内障)  
井上眼科病院院長 若倉 雅登 先生
- 14:50～16:20 重篤副作用疾患別対応マニュアル (痙攣・てんかん/ギラン・バレー症候群)  
東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科脳神経病態学  
(神経内科学) 教授 水澤 英洋 先生

**○第 37 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム**

2009年3月5日（木）～6日（金）日本薬学会長井記念館ホール

テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

**3月5日（木）**

- 10:40～11:40 医薬品の安全対策と最近の話題  
厚生労働省医薬食品局安全対策課 森 和彦 先生
- 13:00～14:00 重篤副作用疾患別対応マニュアル 過敏症  
獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科 平田 博国 先生
- 14:00～15:00 医薬品安全性情報と大規模副作用症例データの解析  
国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 森川 馨 先生

15:20～16:20 薬物性肝障害の対策と治療～重篤副作用疾患別対応マニュアル  
東京医科大学霞ヶ浦病院消化器内科 松崎 靖司 先生

### 3月6日(金)

10:00～11:00 精神科専門薬剤師として  
常盤病院薬剤部 馬場 寛子 先生

11:00～12:00 病院薬剤師の新たな業務展開  
日本病院薬剤師会 堀内 龍也 先生

13:00～14:00 医薬品医療機器総合機構における医薬品安全対策について  
(独) 医薬品医療機器総合機構安全部 三澤 馨 先生

14:00～15:00 医薬品研究開発とファーマコゲノミクス  
武田薬品工業株式会社 医薬開発本部 宮本 政臣 先生

15:20～16:20 化学・生命研究倫理と医薬品規制  
行政書士／元厚生省医薬安全局審査管理課 平井 俊樹 先生

## ○第36回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2008年3月6日(木)～7日(金) 日本薬学会長井記念館ホール  
テーマ:「医療の安全対策と医薬品情報」

### 3月6日(木)

10:10～11:50 薬価基準制度について  
厚生労働省医政局経済課 近澤 和彦 先生

13:00～14:00 最近の主な安全対策  
厚生労働省医薬食品局安全対策課 倉持 憲路 先生

14:00～15:00 看護師から見た医薬品と医療安全  
(社) 日本看護協会 常任理事 楠本 万里子 先生

15:20～16:50 呼吸器系重篤副作用への対応  
信州大学医学部内科学第一講座 教授 久保 恵嗣 先生

### 3月7日(金)

10:00～11:00 医療機関への情報提供、製薬企業の立場から  
日本製薬工業協会医薬品評価委員会 PMS 部会  
鳥居薬品株式会社 浅田 和広 先生

11:00～12:00 医療機関への情報提供に期待するもの  
日本病院薬剤師会／虎の門病院薬剤部長 林 昌洋 先生

13:10～14:10 患者向け医薬品ガイド

	日本製薬工業協会医薬品評価委員会 PMS 部会 日本臓器製薬株式会社 学術部	黒木 正 先生
14:10～15:10	専門薬剤師への取組み 島根大学医学部付属病院薬剤部	岩本 喜久生 先生
15:30～16:30	医薬品医療機器総合機構における医薬品安全対策について -副作用等報告から「使用上の注意」の改訂まで- 独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全部	三澤 馨 先生

## ○第 35 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2007 年 3 月 1 日（木）～ 2 日（金）日本薬学会長井記念館ホール  
テーマ：「医療の安全対策と医薬品情報」

### 3 月 1 日（木）

10:10～11:00	行政の最近の動き 厚生労働省医薬食品局安全対策課 課長	伏見 環 先生
11:00～11:50	総合機構における安全対策の取組み 医薬品医療機器総合機構安全部 安全部長	別井 弘始 先生
13:30～14:30	神経系副作用への対応－重篤副作用疾患別対応マニュアルから 東京医科歯科大学大学院 教授	水澤 英洋 先生
14:30～15:30	消費者からみた医薬品安全対策 納得して医療を選ぶ会 代表	今井 聡美 先生
15:50～16:50	医療事故情報収集等事業 (財) 日本医療機能評価機構・医療事故防止センター部長	後 信 先生

### 3 月 2 日（金）

10:00～11:00	薬剤サイドエフェクトとバイタルサインの評価 早稲田大学大学院教授	西村 敏博 先生
11:00～12:00	がん対策情報センターの取組 国立がんセンター 薬事・安全管理室室長	柴田 大朗 先生
13:30～14:30	ナノテクノロジーを利用した DDS ナノキャリア（株）取締役 CSO	加藤 泰己 先生
14:30～15:30	日本中毒情報センターの活動 大阪中毒 110 番施設長	遠藤 容子 先生
15:50～16:50	癌専門薬剤師の取組み 国立がんセンター薬剤部 部長	北條 泰輔 先生

## ○第 34 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2006 年 3 月 2 日 (木) ～ 3 日 (金) 日本薬学会長井記念館ホール  
テーマ:「医療安全に向けた医薬品情報提供」

### 3 月 2 日 (木)

- 10:10～11:00 医薬品安全対策における行政の最近の動き  
厚生労働省医薬食品局安全対策課 中垣 俊郎 先生
- 11:00～12:00 患者向け医薬品ガイド  
財団法人日本薬剤師研修センター 久保 鈴子 先生
- 13:30～14:30 医療安全のための医薬品コード — 病院の立場から  
東京医科歯科大学歯学部附属病院 薬剤部 土屋 文人 先生
- 14:30～15:30 医薬品情報階層化への動き  
慶應義塾大学医学部附属病院 薬剤部 谷川原 祐介 先生
- 15:50～16:50 重篤皮膚副作用疾患への対応  
昭和大学医学部皮膚科学教室 飯島 正文 先生

### 3 月 3 日 (金)

- 10:00～11:00 妊娠と薬情報センターの取組み  
国立成育医療センター 薬剤部 中島 研 先生
- 11:00～12:00 医療機関における医薬品情報源の現状  
千葉県薬剤師会薬事情報センター 飯嶋 久志 先生
- 13:00～14:00 医療薬学教育における医薬品情報  
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 猪川 和朗 先生
- 14:00～14:40 IT を活用した情報提供  
(株) 保健同人社 大渡 肇 先生 ・ 高橋 敏子 先生
- 15:00～15:40 IT を活用した情報提供  
ソネット・エムスリー (株) 佐竹 隆 先生
- 15:40～16:20 IT を活用した情報提供: TOP/NET (東海 4 県情報システム)  
静岡県薬剤師会医薬品情報管理センター 大石 順子 先生

## ○第 33 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2005 年 3 月 3 日 (木) ～ 4 日 (金) 日本薬学会長井記念館ホール  
テーマ:「患者中心の医療と医薬品情報」

### 3 月 3 日 (木)

- 10:40～11:40 行政の最近の動き

- 厚生労働省医薬食品局安全対策課 課長 平山 佳伸 先生
- 13:00～14:00 患者中心の医療と医薬品情報－メディアの立場から  
読売新聞社・医療情報部次長 田中 秀一 先生
- 14:00～15:00 医療情報の開示がもたらすもの－患者の立場から  
医療情報の公開・開示を求める市民の会 勝村 久司 先生
- 15:20～16:20 医療現場における IT 化の現状と展望  
国立国際医療センター医療情報システム開発研究部部長  
秋山 昌範 先生

### 3月4日（金）

- 10:30～11:30 患者中心の医療へ向けた病院薬剤師の取組み  
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院薬剤部 部長  
林 昌洋 先生
- 13:00～14:00 企業くすり相談の実際－医薬品情報の提供・収集・活用－  
日本製薬工業協会くすり相談対応検討委員会副委員長  
佐藤 真一 先生
- 14:00～15:00 薬系大学における IT 実習教育－六年制に向けて  
武庫川女子大学薬学部 臨床薬学講座 講師  
西方 真弓 先生
- 15:20～16:20 電子カルテネットワークと地域医療連携：患者中心の医療をめざして  
千葉県立東金病院 院長 平井 愛山 先生

## ○第 32 回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2004 年 3 月 4 日（木）～ 5 日（金）日本薬学会長井記念館ホール  
テーマ：「医療安全と医薬品情報」

### 3月4日（木）

- 10:10～11:40 医薬品の医療安全対策についての行政施策  
厚生労働省医薬食品局安全対策課・課長補佐 渡邊 伸一 先生
- 13:00～14:00 調剤過誤防止へ向けた日本薬剤師会の活動報告  
日本薬剤師会・常務理事 井上 章治 先生
- 14:00～15:00 適正使用のための医薬品情報提供のあり方  
企業からの情報をどう扱い、医療現場で使いこなすか  
福井医科大医学部・教授／附属病院・薬剤部長 政田 幹夫 先生
- 15:20～16:20 メーカー敗訴判決で急務となる「医療安全への取組み」

—都立豊島病院事件・聖マリ東横病院事件判決を素材に—  
J&T Institute・CEO／前医薬品企業法務研究会・会長 辻 純一郎 先生

### 3月5日（金）

- 10:10～11:40 後発医薬品の情報提供  
日本大学薬学部薬事管理学研究所・教授 白神 誠 先生
- 13:00～14:00 医療安全に必要な医薬品情報とは  
東京医科歯科大学歯学部附属病院・薬剤部長 土屋 文人 先生
- 14:00～15:00 医師にとって価値ある医薬品情報とは  
神津内科クリニック・院長 神津 仁 先生
- 15:20～16:20 医療は患者さんの時代 医薬関係者から期待される MR の医薬品情報  
医薬情報担当者教育センター・企画部長 小久保 光昭 先生

## ○第31回 JAPIC 医薬情報講座プログラム

2003年3月6日（木）～7日（金）日本薬学会長井記念館ホール  
テーマ：「薬事法改正と医薬情報」

### 3月6日（木） 薬事法改正をめぐる

- 10:05～11:00 薬事法改正の実施に向けて  
厚生労働省 医薬局審査管理課 医療機器審査管理室 室長 北條 泰輔 先生
- 11:00～12:00 厚生労働省の治験推進施策  
厚生労働省 医政局研究開発振興課 課長補佐 別井 弘始 先生
- 13:00～14:00 医療機器のGCPと世界の動向  
東レ(株)常任理事 医薬・医療開発センター所長 上野 紘機 先生
- 14:00～15:00 生物由来製品、ウイルスを巡る話題  
国立医薬品食品衛生研究所遺伝子細胞医薬部部長 山口 照英 先生
- 15:20～16:20 細胞・組織利用製品および再生医療産業の現状  
東京女子医科大学先端生命医科学研究so講師 大和 雅之 先生

### 3月7日（金）市販後調査と医薬情報

- 10:00～11:00 医薬品情報支援システム（OKISS）とPMS  
（社）大阪府薬剤師会副会長 中西 光景 先生
- 11:00～12:00 PMSと病院における医薬品情報の収集・提供  
北里大学病院薬剤部副部長 佐川 賢一 先生

- 13:00～14:00 日本薬剤師会の DEM と PMS  
(社) 日本薬剤師会常務理事 七海 朗 先生
- 14:00～15:00 卸と PMS 支援  
(株) クラヤ三星堂薬事情報部 PMS グループ マネジャー 増永 陵一 先生
- 15:20～16:20 副作用情報収集  
萬有製薬 (株) 安全性情報部次長 野口 茂 先生

## ○第 30 回 DI のための情報基礎講座

2002 年 3 月 6 日 (水) ～8 日 (金) 長井記念館ホール  
テーマ: 「Patient Safety のための医薬品情報」

### 3 月 6 日 (水) 「医薬品の安全対策」

- 10:05～11:00 「医薬品の安全対策と最近の話題」  
医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構 理事 土井 脩 先生
- 11:00～12:00 「市販後安全対策の今後の方向性」  
厚生労働省医薬局安全対策課 課長補佐 関野 秀人 先生
- 13:00～14:00 「添付文書等による医薬品情報の構造化と医療機関における活用」  
慶應義塾大学医学部附属病院・薬剤部教授・薬剤部長 谷川原 祐介 先生
- 14:00～15:00 「患者による副作用発見のための適切な情報の収集と提供」  
(財) 日本薬剤師研修センター 事業部長 久保 鈴子 先生
- 15:20～16:20 「医薬品情報の利用 - 医薬品の安全対策に利用する  
医薬品情報源とその満足度 -」  
国立国際医療センター 薬剤部医薬品情報管理室 室長 濱 敏弘 先生

### 3 月 7 日 (木) 「患者への情報提供」

- 10:00～10:40 「患者さまの声が聞こえてくる医薬品情報」  
新潟大学医学部附属病院薬剤部 調剤主任 増田 寛樹 先生
- 10:40～11:20 「患者さんへの情報提供 - RAD-AR 活動 (対話のある医療を目指して)」  
日本 RAD-AR 協議会 事務局長 松田 偉太郎 先生
- 11:20～12:00 「患者への情報提供 - 個別化とプライバシー保護 -」  
(社) 日本薬剤師会 常務理事 藤上 雅子 先生
- 13:00～14:00 「患者への情報提供 製薬企業・消費者くすり相談室から」  
日本製薬工業協会 「くすり相談対応検討会」委員長

大日本製薬(株)くすり相談室 部長 水田 泰之 先生

14:00～14:40 「i-modeによる患者啓発情報提供」  
ファイザー製薬(株) 医薬マーケティング部門循環器グループ  
北川 嘉昭 先生

15:00～16:00 「患者への情報提供・後方支援ー卸DI資料の整理法」  
(株)アズウェル 薬事情報部 小池 敏予 先生

**3月8日(金)「Patient Safetyのための処方支援」**

10:00～11:00 「Patient Safetyのための処方支援ー病院薬剤師の取り組みー」  
金沢大学医学部附属病院薬剤部 副薬剤部長 古川 裕之 先生

11:00～12:00 「Palm/PDF/WWW版病院医薬品集の作成」  
岐阜大学医学部附属病院薬剤部 薬品試験室 中村 光浩 先生

13:00～14:00 「データインデックスが支援する Patient Safety System」  
データインデックス(株) 取締役 鈴木 聡子 先生

14:00～15:00 「MedDRA/Jを使った新しい試み  
ー情報の交差点として MedDRA/J を使うー」  
(株)インテグラル 代表取締役 松島 堯 先生

15:20～16:20 「Patient Safetyのための処方支援オーダーリングシステム  
ーファルマ・アシストー」  
(株)ボーダレスヒューマンセンター 取締役 柳瀬 賢治 先生  
薬剤師研修センター 久保 鈴子 先生